

■ 基調報告者



リチャード・ボーム (Richard BAUM)

カリフォルニア大学ロサンゼルス校中国研究センター長，政治学部教授
カリフォルニア大学バークレー校大学院博士課程修了，Ph.D.。UCLA 就任後，米中関係国家委員会委員，ホワイトハウス，国連など公的機関の顧問を歴任，アジア諸国（地域）の名門大学の訪問学者歴も多い。最新研究領域はグローバルな相互依存の中の中国国内政治及び台湾問題。主な著書に *Prelude to Revolution: Mao, the Party, and the Peasant Question, 1962–1966* (Columbia University Press, 1975), *Reform and Reaction in Post-Mao China: The Road to Tiananmen* (Routledge, 1991), *Chinese Politics in the Age of Deng Xiaoping* (Princeton University Press, 1996) などがある。



時 殷 弘 (SHI Yinhong)

中国人民大学アメリカ研究センター長，国際関係学院教授
南京大学歴史学系博士課程修了。歴史学博士。これまで中国アメリカ史学会会長，ハーバード大学イエンチン研究所客員研究員，ノースカロライナ大学フルブライト研究訪問教授などを歴任。主な著書に *New Trends, New Structures, and New Norms: The 20th Century's World Politics* (2000), *World Politics, 1956–1958* (editor) (1999), *The Origins of Confrontation and Conflict: U.S. Policy toward the Communist China and Chinese-American Relations, 1949–1950* (1995), *U.S. Intervention and War in Vietnam, 1954–1968* (1993) などがある。

■ パネリスト



鄭 永 年 (ZHENG Yongnian)

シンガポール国立大学東アジア研究所高級研究員
北京大学法学系卒，プリンストン大学大学院博士課程修了，Ph.D.。主な研究分野は，中国の国内政治及び外交政策。国連開発計画における中国農村発展と民主化計画のコンサルタントや，香港の有名誌である *Hong Kong Economic Journal* のコラムニストなどを兼任。中国の改革に関する論著が多い。主な著書に *Discovering Chinese Nationalism in China* (Cambridge University Press, 1999), *Globalization and State Transformation in China* (Cambridge University Press, 2003), *The Nanxun Legacy and China's Development in the Post-Deng Era* (共著, 2001), *The Chinese Communist Party in the Jiang Zemin Era* (共著, 2003) などがある。



朱 光 磊 (ZHU Guanglei)

南開大学法政学院院長・教授
南開大学経済系博士課程修了。経済学博士。南開大学政治系副教授，教授を経て，1999年より現職。主な研究分野は政治学理論，中国政治過程論。主な著書に『当代中国政府過程』（天津人民出版社，1997），『中国的貧富差距與政府控制』（上海三聯書店，2001），『中国政府與政治』（台湾揚智文化事業股份公司，2003）などがある。



国分良成 〈KOKUBUN, Ryosei〉

慶應義塾大学東アジア研究所長，法学部教授

慶應義塾大学法学部卒。慶應義塾大学専任講師，助教授を経て，1992年より教授。この間，ハーバード大学，復旦大学（上海），北京大学などの客員研究員を歴任。主な専門分野は現代中国政治・外交，東アジア論。主な著書に『中国政治と民主化——改革開放の実証分析』（サイマル出版会，1992），『アジア時代の検証——中国の視点から』（朝日選書，1996），『中華人民共和国』（ちくま新書，1999）などがある。



趙宏偉 〈ZHAO Hongwei〉

法政大学キャリアデザイン学部教授

東京大学大学院総合文化研究科博士後期課程修了。学術博士。主な研究分野は中国政治，日中関係論。主な著書に『中国の重層集権体制と経済発展』（東京大学出版会，1988），*Political Regime of Contemporary*（University Press of America，2002），『胡锦涛21世紀の支配者』（監修，日本放送出版協会，2003）などがある。



砂山幸雄 〈SUNAYAMA, Yukio〉

愛知大学現代中国学部教授 [国際中国学研究センター委員]

東京大学大学院社会学研究科国際関係論専攻博士課程単位取得退学。東京大学教養学部助手，愛知県立大学外国語学部助教授を経て，2003年より現職。1999年から1年間，北京日本学研究中心副主任を務める。主な研究分野は現代中国の政治思想・イデオロギー分析。主な著書に『もっと知りたい中国——政治・経済編』（共著，弘文堂，1991），『二十一世紀の民族と国家』（共著，日本経済新聞社，1993），『近代中国の思索者たち』（大修館書店，1998）などがある。